



No. 14
 発行日：平成 24 年 11 月 06 日号
 発行：郡山市立桜小学校

創立50周年記念歌「さくら」が出来ました

お披露目は、11月22日創立50周年記念式典の中で行います
 特設合奏部のオーケストラ伴奏で、全校生で歌います

命
ひとつのほし

3
めぐるめぐる
ぼくらの時を
かけるかける
きぼうの岸辺

かなたかなた秋よ
つくつく冬よ
ふかくふかく心
生きる
生きる
桜

2
かけるかける
ひかりの青葉
めぐるめぐる
みらいの丘に

ともにともに友よ
たかくたかく鷹よ
ひかるひかる夏よ

1
めぐるめぐる
桜が咲いた
かけるかける
はだしの風に

はるかはるか春よ
ひろくひろく空よ
ここここ雲よ

ひらく
そこに桜

郡山市立桜小学校
創立50周年記念歌
さくら



桜小学校創立50年目の節目に、「校歌とともに、みんなに愛され、歌い継がれる記念の歌を創ろう。」多くの方の思いから始まった記念歌作成ですが、ついに、形となって目の前に姿を現しました。作詞和合亮一氏、作曲上遠野一也氏、編曲馬場憲衛氏という豪華メンバーが関わり仕上げていただいた記念歌です。実現に向けて多くの困難もありましたが、高森 PTA 会長さん、創立50周年実行委員をはじめ多くの皆様のお骨折りにより出来上がったものでもあり、とても有り難い気持ちです。



創立50周年記念歌「さくら」のお披露目は、11月22日創立50周年記念式典の中で行います。お披露目に向け先週から練習を始めました。右の写真は、有志の合唱隊によるモデル演奏です。



さらにすごいのは、当日は、市の合奏祭でも見事な演奏をしてくれた特設合奏部のオーケストラ伴奏での発表をすることになりました。合奏部の部長O. N.さんは、「桜小学校にとっての記念すべき歌を、私たちが伴奏できるのはとても光栄なことだと思っています。その役目をしっかりとできるように練習します。」と、今の気持ちを述べていました。創立記念式典まで、あまり時間がないという状況にもかかわらず、特設合奏部のメンバーは、自分たちの大切な記念歌「さくら」を、自分たちの伴奏で歌ってもらおうと、毎日練習に励んでいます。

上の写真は、練習を始めた特設合奏部の皆さんの練習の様子です。

「創立50周年記念誌」も完成間近です

「創立50周年記念誌」も、式典の日に配布できるように準備をしてきました。内容は、桜小の50年のあゆみ分かるようなものになっています。さらに、今回は在校生一人ひとりの「将来の夢」も掲載しました。また、前回(創立40周年記念誌)に比べてカラーのページも大幅に増えて、見やすいものになりました。是非、お手元に届くのを楽しみにいただきたいと思います。



ロンドンオリンピックメダリスト 立石諒選手と桜小児童との交流会 も実施できることになりました



かつて桜小学校に在籍していた、ロンドンオリンピックメダリスト「立石諒」選手が、11月22日桜小学校創立50周年記念式典に参列するのは、以前お知らせしていたところですが、「せっかく来てくれるのだから、桜小の子どもたちともっとふれ合わせたい。」と考えていたことが実現することになりました。

桜っ子にとっては、立石諒先輩は「あこがれ」であり、「誇り」であり「夢」でもあり、燦然(さんぜん)と輝いている存在です。その立石諒先輩を身近に感じ、ふれ合える交流会を、午前に計画しました。(50周年記念式典は午後1時からです。)

内容は検討中ですが、「子どもたちと立石諒選手が直接タッチできる機会」や、オリンピックのメダルを持ってきていただけるといので「メダルを見せてもらう(できれば触らせていただきたいですが)」ことや、「立石諒選手のお話を聞く」こと、「立石諒先輩に、質問をして答えてもらう」などを考えています。

ものすごい努力をして、あこがれであった北島康介選手に競り勝ち、銅メダルを獲得した「立石諒選手」に、多くのものを学ぶ機会にしたいと思います。【「立石諒選手と桜小児童との交流会」は、児童対象の会になります。】

現時点(10/6)では、立石諒さんは、午前10時20分頃来校し、「児童との交流会」「桜小学校創立50周年記念式典」に参加いただいて、午後3時頃に帰る予定です。

「名倉街道」通学路の安全確保に向けた合同点検を実施

11月5日(月)朝、道路管理者である郡山市道路維持課、交通標識・交通規制等を担当している郡山市警察署、郡山市教育委員会、PTA代表、学校職員の担当が集まり、通学路の安全確保に向けた合同点検を実施しました。学校からは、実状をお話し、現場を見ていただきました。各機関は、それぞれの立場で早急に来れるもの、予算措置が絡む長期的な取り組みが必要な安全対策を分けて考え、それぞれが、取り組みを進めることになりました。

給食の放射性物質測定結果です

	食材の 事前測定	1食分まる ごと測定
10月4日	不検出	
10月5日	不検出	不検出
10月9日	不検出	
10月10日	不検出	不検出
10月11日	不検出	
10月12日	不検出	不検出
10月15日	不検出	不検出
10月16日	不検出	
10月17日	不検出	不検出
10月18日	不検出	不検出
10月19日	不検出	不検出
10月22日	不検出	不検出
10月23日	不検出	不検出
10月24日	不検出	
10月25日	不検出	不検出
10月26日	不検出	不検出
10月30日	不検出	不検出
10月31日	不検出	不検出
11月1日	不検出	不検出
11月2日	不検出	不検出
11月5日	不検出	不検出

【給食の放射性物質の測定について】

- 食材の事前測定(2~4日後に使う予定の食材を測定しています。)
- 1食分まるごと測定(当日、子どもたちが食べる、ご飯やパンなどの主食、牛乳、副食を、そのまま測定しています。)
- 測定は、ガンマ線スペクトロメーターLB2045を使用しました。
- 10月4日、10月9日、10月11日、10月16日、10月24日は、給食のない日でしたので、「1食分まるごと測定」は、しませんでした。